平田ロータリークラブ　週報　～　No. 2337（2024 年 11 月 7 日）（編集T．H）

■平田ロータリークラブ 事務局
〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1　平田商工会議所 2F
TEL：0853-63-3232　/　FAX：63-5365
URL：http://hirata-rotary.jp/　Mail：office@hirata-rotary.jp
9:00 ～ 17:00　（土・日曜・祝日 休局）

2024-2025 年度
国際ロータリー会長／　ステファニー・アーチック　　会長／　來間　久　　副会長／　土江 光二
2690地区ガバナー／　榊原　敬　　幹事／　原　伸雄　　会　計／　小汀 泰之

例会プログラム

	卓　話　者	演　　題
11 月　7 日	会員　牧野晴彦	新会員スピーチ
11 月 17 日	社会奉仕委員会	海岸清掃（河下 垂水）7:30～
11 月 21 日	休　会	
11 月 28 日	出雲税務署長　住田 隆征 様	お酒と税
12 月　5 日	ホテルほり江　18:30～	忘年例会

出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
37	32	5	86.49

欠席者

小汀・川上・石原・土江・園山

来訪者　　な　し

メークアップ　　な　し

****

次回会受付当番

（11 月 17 日）川上　亨／原　孝士／堀江卓男
（11 月 28 日）飯塚洋道／飯塚大幸／石原俊太郎

近隣クラブ例会情報（メークアップを考えましょう）

月	出雲中央　12/16　12/23・30(ー)	松江南　11/18　12/16・23・30
火	出雲　11/19　12/10　12/24・31(ー)	松江しんじ湖　11/19　12/17・31
水	大社　11/27　11/13・20(ー)	松江　11/20・12/25(ー)　12/18
木	（ー）；ビジター受付 なし	松江東　11/7・21・12/26(ー)　12/19
金	出雲南　11/22　12/20　11/29・12/27(ー)	

来間会長挨拶

アメリカの大統領選挙はトランプさんが勝たれました。日本では総理大臣指名選挙がありますね。政党間でのいろいろな調整を行っておられ、水面下での交渉や動きもあわただしくなっているようですね。いわゆる根回しでしょうか。大変ですが、物事を進める上では大切なことと思います。今後の動向を見守りたいと思います。

　日米通算 165 勝を挙げた、プロ野球選手の和田毅投手が、プロ 22 年目の今季限りで現役を引退されるというニュースがありました。皆さんもご存知かとは思いますが輝かしい成績を残していらっしゃいます。その和田選手は、野球以外においても社会貢献活動をなさっています。2005 年から発展途上国の子どもたちにポリオなど感染症予防のワクチンを寄付する活動を始め、「僕のルール」として、試合での「1 球ごとに 10 本」、勝利投手になれば「1 球 20 本」と成績などによってルールを決めて寄附をしていらっしゃったようです。和田投手からの寄付は計 73 万 5120 人分になったということです。和田投手は今後についても「新たなルールを作って貢献できれば」と言われています。自分の中で小さなことでもいいのでルールを決めるのはいいことかと思いました。私もなにかルールを作れれば、作れなくても作ろうと考えることだけでも社会が求めているのはどういったことなのかと意識を奉仕に向けることができます。そのことが奉仕への第一歩にも繋がるのではと思いました。

このような社会貢献活動・奉仕活動において一部必要なものとして資金というものがあると思います。その資金の管理をしているところがロータリーで言う、ロータリー財団ではないでしょうか。今月はロータリー財団月間です。
ロータリー財団は、皆さまからのご寄付を世界各地での奉仕活動に役立てています。100 年以上も前に創立されて以来、ロータリー財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額 40 億ドル以上の資金を提供してきました。一つひとつのご寄付により、世界中の地域社会を少しずつ変えていくことができます。ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。
例えば、皆さんの寄付がどのように活用されるかですが、60 セントで 1 人の子どもをポリオから守ることができます。50 ドルで水を介する疾病から人びとを守るために安全な水を提供することができると言われています。

幹事報告

1. ロータリーレートの変更
　　11/1 より 1 ドル　153　円　（現行142円）
2. 次期クラブロータリー財団委員長研修会・地区補助金管理セミナーのご案内
　日　時　　12 月 21 日(土) 13:30　～　15:30　（受付 12:30）
　会　場　　米子コンベンションセンター　国際会議室
　出 席 者　　クラブ会長エレクト　次期クラブ幹事
　　　　　　次期クラブロータリー財団委員長
3. 10/31(木) 地区行動計画推進リーダー研修(オンライン) 14:00～15:30
　開催され当クラブ 堀江卓男地区行動計画推進リーダー、來間会長、原幹事、小汀 G 補佐参加致しました。
4. 例会変更
　○出雲 RC　12/10(火) 忘年家族会(夜間例会)
　　ビジター受付　11:30～12:30　ホテル 武山荘
　○出雲南 RC　12/20(金)　忘年例会(夜間例会)
　　ビジター受付　11:30～12:30　事務局
　○松江 RC　12/18(水)　家族忘年会(夜間例会)
　　ビジター受付　12:00～12:30　ホテル一畑
　○松江東 RC　12/19(木) 夜間例会
　　ビジター受付　12:00～12:30　ホテル一畑
　○松江南 RC　12/16(月) 年忘れ家族会(夜間例会)
　　ビジター受付　12:00～12:30　松江エクセル東急
　○松江しんじ湖 RC　12/17(火) 忘年家族会(夜間例会)
　　ビジター受付　12:00～12:30　ホテル一畑
5. 休　　会
　○出雲南 RC　11/29・12/27(金)　定款による　受 付　な し
　○松江 RC　12/25(水)　年末休会　〃
　○松江東 RC　12/26(木)　〃
　○松江南 RC　12/23・30(月)　定款による
　　ビジター受付　12:00～12:30　松江エクセル東急
　○松江しんじ湖 RC　12/31(火)　定款による
　　ビジター受付　12:00～12:30　ホテル一畑

■■■ 委員会報告 ■■■

出席親睦委員会　：
11 月の会員誕生・伴侶誕生・結婚記念祝い

忘年会開催について　：　12/5(木) 18:30～　ホテルほり江(後日ご案内)
プログラム委員会　：　11・12 月例会プログラム予定紹介
情報・雑誌委員会　：　ロータリーの友　11 月号の紹介

■■■ スマイル ■■■

來間（本日 11/7 立冬です。暦通りとても寒くなってまいりました。
本日、牧野晴彦会員のスピーチです。楽しみにしております。）
飯塚大・太田・堀江（牧野先生のスピーチ楽しみにしています。）
大谷厚（牧野先生のスピーチに期待して。）
三好（牧野晴彦会員、本日は新会員スピーチよろしくお願い致します。
楽しみにしています。）
神田（牧野会員、本日はスピーチ宜しくお願い致します。平素は健康管理していただき感謝・感謝しております。）

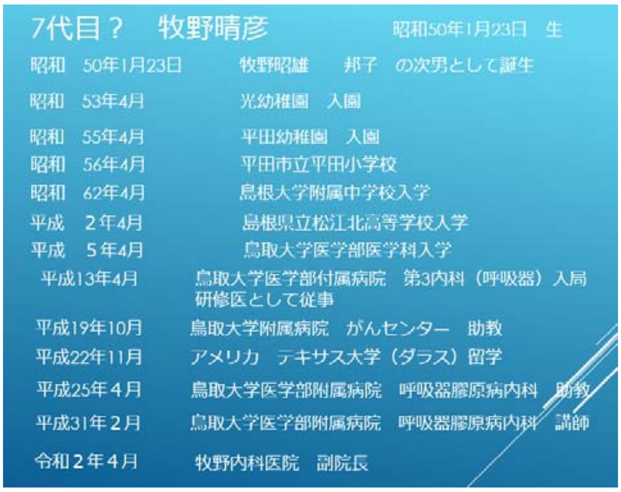
■■■ 例会プログラム ■■■

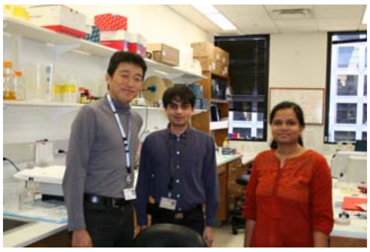
新会員スピーチ　　　　会員　牧野　晴彦

私は今年 6 月に平田ロータリークラブに入会し、5 カ月が経過しました。本日は、私自身と牧野内科医院についてお話しします。

牧野内科医院は江戸後期、初代・牧野玄昌が灘分の地で漢方医療を行ったのが始まりです。2 代目・良泰も同地で漢方診療を続け、3 代目・重朝は明治時代に西洋医学を学び、平田で初めて西洋医学を用いた診療を開始しました。5 代目の辰雄(私の祖父)は、灘分の地に加えて平田地区の愛宕山の下にも分院を設け、多趣味な人柄から辞典の執筆など幅広い活動を行いました。昭和 52 年には 6 代目である父・昭雄が医院を現在の西平田へ移転し、長年にわたり診療を行いました。父は平田ロータリークラブに 35 年以上所属しており、その退会を機に私が入会しました。

私は昭和 50 年 1 月 23 日、平田で生まれ、平田幼稚園・平田小学校を経て、平成 13 年に医師となりました。鳥取大学医学部附属病院第 3 内科に入局後、松江赤十字病院で研修し、鳥取大学大学院で博士号を取得しました。その後、山陰の中山間地域の病院勤務、鳥取大学がんセンター勤務、米国テキサス州ダラスへの留学を経験しました。帰国後、約 8 年間鳥取大学呼吸器膠原病内科で診療に従事し、令和 2 年 4 月から牧野内科副院長として平田で診療を再開。11 月には新規移転開院しました。





☆医療の進化と肺がん治療の進歩

牧野内科医院は伝統ある医療機関ですが、提供する医療は進化を続けています。特に、私の専門である肺がん治療では、不治の病とされていた肺がんが、遺伝子解析を基盤とする個別化医療の進歩により、大きく変わりました。例えば、非小細胞肺がんでは、2020 年時点で約半数の患者が治療により克服しています。従来の殺細胞性抗がん剤による治療では副作用が多く、治療そのものに苦痛を伴いました。しかし、近年はがんの原因となるドライバー遺伝子異常を特定し、それに応じた治療薬を用いることで、がんの増殖を抑える治療が可能になっています。こうした進歩により、肺がん治療に関する常識が変わりつつあります。同様に、高血圧、糖尿病、脂肪肝といった疾患でも新しい治療法が導入されています。

☆新しい取り組みと改善

新規移転から 4 年が経ち、この間にいくつかの改善を実現しました。

1. 電子カルテの導入

患者データの管理が効率化され、紹介状や指示書など紙媒体が不要になりました。また、地域医療情報ネットワーク「まめネット」と連携し、他院での検査結果の閲覧が可能となり、患者に重複検査を避ける利便性を提供しています。

2. 感染症対策の強化

感染が疑われる患者を他の患者と分離して診察するため、旧医院を改築し、専用の待合室・診察室・点滴室を設置しました。これにより、感染患者者が快適な環境で診療を受けられるようになりました。

3. 当日予約システムの導入

スマホで自宅から診察受付が可能になり、病院での待ち時間を削減。高齢者やその家族の負担を軽減しています。

☆ 今後への抱負

これらの取り組みを通じて、地域住民により良い医療を提供し続けることを目指しています。また、平田ロータリークラブを通じて地域の皆様と交流し、その声を医療に反映させていきたいと考えています。引き続き、皆様のご支援をよろしくお願い致します。